

ICT建機で短時間に サラキ岬の駐車場舗装

手塚産業がボランティア活動

チューリップフェア 員して短時間で効率的
会場の快適性向上に一 に整備を完了した。

役。手塚産業(本社・ 同公園は、暮末に活
木古内、手塚通隆社長) 躍しサラキ岬沖で座
は16日、木古内町サラ 礁、沈没した咸臨丸の
キ岬にある公園駐車場 記念碑や、5月に来場
を舗装する地域貢献活 者3万人規模で開かれ
動に取り組んだ。自社 るチューリップフェア
所有のICT建機を動 が人気の町の観光拠点



の一つ。整備
と運営は全て
住民ら有志で
組織する「咸
臨丸とサラキ
岬に夢みる
会」がボラン
ティアで支え
ている。

同社も草刈りやごみ
拾いなど毎年協力して
きた中で、駐車場が未
舗装で凹凸と土ぼこり
が気になっていたた
め、今回の取り組みを
申し出た。
舗装材には自社で生
産しているアスファル
ト再生材400立方
トを使用。事前にドロー
ン測量とデータ処理を
済ませ、当日は職員20
人で朝8時から正午ま
でに約3000平方
の整備を完了した。
作業を指揮した手塚
則博専務は「ICT導
入3年目で作業も慣れ
たもの。公園利用者の
満足度向上につなけれ
ば」と話し、夢みる会
の久保義則会長は「年
間千円の会費でやって
いる団体なので大変あ
りがたい」と感謝して
いた。
(函館)

交流人口の拡大に取り組
む」と町政執行方針を述べ
た。本会議は23日に再開す
る。
(森田彰)

サラキ岬広場 駐車場を整地

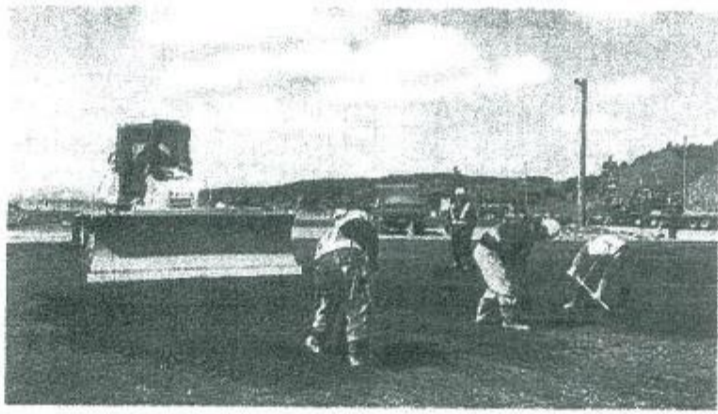
手塚産業

【木古内】5月にサラキ
岬(町亀川)で開かれるチ
ューリップフェアを前に、
町内の建設業「手塚産業」
の従業員約20人が16日、社
会貢献活動の一環として同
岬広場の駐車場を整地した
。写真。

同社は毎年、サラキ岬で
草刈りなどのボランティア
を行っている。今年は、駐
車場の砂利のほこりが舞っ
て見栄えがよくないとの声
を受け、アスファルト再生
材で約3千平方を整地。

前もって小型無人機(ド
ローン)で測量を行ったデー
タを使い、最新鋭のICT
(情報通信技術) 建機で地
面をならした。

同社の手塚則博専務は
「サラキ岬は木古内に入っ
て最初に目にとまる場所。
きれいな気持ちで帰ってほ
しいと思い、整地した」と
話していた。
(高野渡)



無災害継続へ AED講習も

手塚産業が大会

【函館】手塚産業(本
社・木古内)は16日、同
社で2018年度安全大
会を開いた。40人が安全
最優先を再確認し、作業
規律の順守と健康の保持
増進を誓った。

あいさつで手塚通隆社
長は「ICTを導入して
3年目で習熟度も上がっ
てきた。ことしもそれを
使って大規模な現場に多
く入る。作業規律を守り、
無事故無災害の継続を」
と呼び掛けた。

続いて黒田力安全衛生
部長と池田勝也土木課長
が、18年度安全衛生方針

と送り出し教育をテーマ
に講話。安全啓発ビデオ
も上映し、リスク管理の
意識を高めた。



その後、木古内消防署
の救急救命士から人命救
助講習を受け、写真、A
ED(自動体外式除細動
器)の取り扱い方などを
学んだ。